



兵庫県行政書士会東播支部会報

# ぎょうせい はりま

No.93  
2024.8



## ご挨拶

兵庫県行政書士会東播支部

支部長 德平 尚幸



暑中お見舞い申し上げます。厳しい暑さが続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。皆様の支部活動への温かいご支援とご協力のおかげで、令和6年4月27日開催の第64回兵庫県行政書士会東播支部定時総会をもって、無事、支部長としての2年目を迎えることができました。

1年目は、コロナ禍による行動制限で中々十分に行えていなかった支部活動ですが、支部役員が力を合わせましたところ、行動制限前の内容に近いものが行えました。また、復活した支部活動に加え3士業合同研修会や新入会員のフォローアップ事業等新たな支部活動にチャレンジすることもできました。

2年目のスタートは、定時総会で新任の支部役員が5名選任され支部役員の人員の確保が図られました。行動制限による支部活動の縮小にともない支部役員が減少していましたが、増員により行動制限の解除による支部活動の変化に対応できるようになりました。ただ、近年、支部会員が減少しており、それに反比例するように支部の役割が増えております。支部活動の担い手が減少している中で一部の会員に負担が集中して

います。持続可能な支部活動を可能にするためにも支部活動の担い手の育成が今後も重要になってきます。支部に所属していることが行政書士にとって不可欠であることから、自分の団体として参加したいと思えるような支部活動を行っていきたいと思います。

さて、この1年は支部長として試行錯誤でしたが、再発見があった1年でもありました。

行政書士は、国民の権利利益に資するため、業務に誠実でなければなりません。そのためには、「初心」を忘れないようにすることが大切だと思っています。思ってはいますが、ふと気が付くと肝に刻んだはずの文字は大分薄くなっていました。

この1年支部長という未知の立場で支部活動に参加しました。不安と責任を背負いながら、思いっきり四苦八苦しながら物事に当たっていました。その中で感じた、なんとなくこのヒリつく真剣さは新人時代によく感じていたものでした。これこそまさしく「初心」であり、開業当時の初心をはっきり思い出すことが出来ました。ついでにしんどかったことも思い出していましたが。

皆さんは初心を忘れずにいることができますでしょうか。もし、忘れてしまっているなら支部活動に参加してみてください、思い出せるかもしれません。

2年目も初心を忘れない初心者支部長として支部活動を真剣に行っていきますので、皆様にはこれまでと変わらず支部活動へのご協力とご理解を賜りたく、また、ご迷惑をお掛けすることもあると思いますが、引き続きよろしくお願ひいたします。

## 行政書士は、たよれる街の法律家

## 東播支部定時総会

野間清史

第 64 回兵庫県行政書士会東播支部定時総会が、令和 6 年 4 月 27 日（土）西脇ロイヤルホテルにおいて、16:00 受付 16:30 開会にて開催されました。

萬浪弘三総務理事の司会により、増田和英副支部長の開会宣言に続き、徳平尚幸支部長の挨拶があり、続いて参加者全員による物故者への黙禱が行われ、次に、永年勤続者表彰の発表が行われました。続いて来賓者の、衆議院議員・藤井比早之様、北播磨県民局局長・成田徹一様、兵庫県行政書士会副会長・本田圭様より、祝辞を頂戴いたしました。

その後、議長の選出方法について司会者より意見を求めたところ、「司会者一任」の声があり鈴木隆文会員が議長に選出されました。

鈴木議長着席し議事進行の宣言後、執行部より「本人出席 24 名、委任状出席 33 名計

57 名 4 月 1 日現在 74 名の会員数であり、支部規則第 13 条により総会定足数を満たす」旨の報告がされました。その後、議案審議に入り議案第 1 号から議案第 5 号まで審議されすべての議案が可決されました。議事終了後、鈴木議長から議事の円滑な進行に対して謝辞があり降壇されました。

最後に、竹内紀子会計理事が閉会の辞を述べられ総会終了となりました。

引き続き、出席者全員で集合写真を撮り、その後部屋を変えて懇親会が開催され定時総会の緊張感とは違った終始和やかな雰囲気の中で、新入会員各位の自己紹介を契機に、各テーブル間を行き来しながらお酌をする人、名刺交換をする人、旧交を温める人等々大いに盛り上がりながらもタイムオーバーを迎えて、懇親会もお開きとなりました。



## 行政書士倫理綱領

行政書士は、国民と行政とのきずなとして、国民の生活向上と社会の繁栄進歩に貢献することを使命とする。

- 一、行政書士は、使命に徹し、名誉を守り、国民の信頼に応える。
- 二、行政書士は、国民の権利を擁護するとともに義務の履行に寄与する。
- 三、行政書士は、法令会則を守り、業務に精通し、公正誠実に職務を行う。
- 四、行政書士は、人格を磨き、良識と教養の陶冶を心がける。
- 五、行政書士は、相互の融和をはかり、信義に反してはならない。

# 「兵庫県行政書士会 第66回定期総会」に出席して

細田 和資



令和6年5月30日、神戸ポートピアホテルにおいて兵庫県行政書士会第66回定期総会が開催されました。

星山潤三副会長より開会のことばが述べられ、中尾会員により倫理綱領の読み上げが行われました。引き続き、物故会員に対する黙禱も行われました。

会長あいさつでは、大口晋会長より、「昨年度は能登半島地震などの災害に見舞われた。災害復興やIT推進、少子高齢化など課題が多くある中、会として国民の利益につながる活動をする必要があると考えている。

前年度は権利擁護の実現に向けて活動をさせていただいた。その中で権利擁護専門部会の設立を果たした。今後も権利擁護の実現に向けて様々な発信をしていく。

SDGsの取り組みについて、昨年度は兵庫産業SDGs事業の申請をし、認証された。2030年度の実現に向けての取組をしっかりとやっていく。

デジタル化について、マイナンバーカード作成支援等、国のデジタル庁の支援を得て行った。デジタル庁との支援協定も結んだので、今後もしっかりと取り組んでいく必要があると考えている。

コロナ禍があけ、大阪万博の準備などもあり、改革の機運も上昇していくので、今総会での慎重な審議をお願いしたい」とあいさつがありました。

議案審議では慎重な審議が行われ、各会員が活発に意見を述べました。

採決の結果、第1号議案から第5号議案まで全て原案通り可決されました。

最後に澤本武司副会長より「今年度は新しい委員会も設立する予定で、今後も様々な産業に関与していく。その上で、先生方の知見が必要なので、これからもご支援のほどよろしくお願いしたい」と、閉会のことばが述べられ、総会は無事終了しました。

## 東播支部新年交流会報告

前田 由実

令和6年1月19日(金)、「創作料理 金高」(多可町)にて東播支部新年交流会が開催されました。当日は、支部役員会後の18時開始となっており、私を含めた新入会員も含め17名が参加して、新年に相応しい豪華な和食料理やすき焼きをいただきました。

徳平支部長の挨拶に続き、支部長から会員紹介をしていただき、乾杯で会は始まりました。17名中、女性の参加も6名あり、上品



で美味しい食事を楽しみつつも、おしゃべりに花が咲き、終始和やかな雰囲気で皆様が過ごされておりました。

私個人的といたしましても、東播支部先輩会員の先生方から新入会員へのお気遣いもあり、個々に自己紹介をさせていただいたり、情報交換・親睦を深めたり、と、大変有意義な時間を過ごすことができたと思います。開始前は大変緊張しておりましたが、会員の皆様の優しいお人柄にふれたことより緊張も和らぎ、改めて、業務に誠実に向き合いたいという気持ちも強くなりました。

このような交流会の開催に感謝いたしますとともに、次回はより多くの会員の皆様にお会い出来ましたらと願っております。今後も、諸先輩の先生方におかれましては、ご指導ご鞭撻の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

## 東播支部新入会員説明会に参加して

大西 礼子

令和6年2月29日、西脇市市民交流施設Orinasにおいて開催された東播支部新入会員説明会に、支部役員5名の先生方と新入会員4名とともに参加いたしました。

支部の概要や役割、活動、本会との関わり等についてご説明いただきました。資料をたどるだけではなく、詳細な内容や活動時の状況を織り交ぜてお話しいただき、イメージをしながらお聞きすることができました。これから支部の計画についてもご説明いただいたので、新入会員もそれぞれができることに取り組み、支部の活動をお手伝いしていきたいとお答えしました。

質疑応答の際、これから取り組んでいきたい業務についてご相談をしたところ、実際のご経験をとても詳しくお教えいただきました。大変な点もお聞きし、心配そうな表情をしていたのかもしれません。後日、応援メッセージをいただき励ましていただきました。また、研修会の情報もいただ

くことができました。

終始和やかな雰囲気の中で説明会を進行していただき、支部との距離が近くなったように感じました。「わからないことがあれば、いつでも聞いてください」との心強いお言葉に勇気づけられ、どのように業務をしていけばよいのかと不安な気持ちでいるところから一歩前に踏み出すためのきっかけをいただきました。支部の活動や研修会を通して知識を深めていき、行政書士として地域に貢献できるよう努めていこうと改めて思いました。



## 令和6年度 新役員紹介

役職名	氏 名	事務所	電 話
理 事	細田 和 資	多可郡多可町加美区熊野部780番地2	090-7553-5747
理 事	大西 礼 子	小野市神明町199番5号塚脇ビル2階	090-6982-5381
理 事	山本 雅 代	西脇市西脇48番地の3朝日ハイツ102号	0795-27-8102
理 事	岸川 直 隆	加西市北条町横尾1107番地	090-6232-0659
理 事	前田 由 実	小野市昭和町458番地の348	0794-66-2521

### ご当地名所を訪ねて

野間 清史

5月10日（金）五百羅漢で有名な加西市の天台宗・北栄山・羅漢寺（兵庫県指定文化財）を訪ねました。当日は五月晴れの好天に恵まれた羅漢寺となりました。

羅漢寺は、周囲に加西市立加西小学校や中学校がある文教地区にあり、播州薬師靈場第十一番札所となっております。

到着後、境内に入り拝観料をお納め早々に穏やかな表情の優しそうな受付の方から羅漢寺や五百羅漢の由来、見どころの説明を受けました。お伺いすると羅漢寺和尚山田恵純様の奥様でした。それではいざ、五百体の石仏とご対面。なるほど「親がみたけりや北条の西の五百羅漢の堂に御座れ」と謳われているように「あの人に似ているよね？この人に似ているかな？」等々、友人知人とおぼしき面相の石仏が、陽光を身体一杯浴びながらあちらこちらで微笑んでいるようでした。

ふと見渡すと、ひとりの女性が明るい陽射しの中、黙って一心にスケッチをされておられる様子は「静謐な空間」という言葉がピッタリな情景でした。

訪問の目的である五百羅漢の一体一体とじっくりとご対面させていただい後、帰り際にちょうどお二人で庭に出ておられた山田様にお礼のご挨拶をして古刹に別れを告げ帰途につきました。



## 新入会員の紹介

いの うえ ち あき  
**井 上 智 章**

事務所／兵庫県加西市玉丘町24-1  
TEL 0790-35-9335  
令和6年5月1日登録

この度、東播支部に新たに入会させていただきました井上智章(井上ちあき行政書士事務所)と申します。

本年5月より加西市に事務所を開設いたしました。57歳での新規開業となります。

これまでの経験も活かしながら、地域に密着した行政書士業務を通して生活される方々や事業者のお悩みと、様々な地域課題解決のお役に立てるよう誠心誠意取り組んでまいります。諸先輩方のご指導を心よりお願ひいたします。

ふじ お とも こ  
**藤 尾 朋 子**

事務所／兵庫県西脇市郷瀬町631-3  
TEL 090-7118-2915  
令和6年5月1日登録

この度、東播支部に入会させていただきましたアプロス行政書士オフィス藤尾朋子と申します。

行政書士の業務は多岐にわたりますので、まだまだ勉強が必要と感じております。

今後とも、ご指導のほど宜しくお願ひいたします。

支部からのお知らせ

### 不当要求防止責任者講習会開催のご案内

日 時：令和6年9月25日（水）13:30～16:30

場 所：神戸市産業振興センター901号室（神戸市中央区東川崎町1-8-4）

※《重要》本講習を受講するためには条件がございます。必ずご確認ください。

受講の前提条件として、事務所所在地を管轄する警察署を経由して  
兵庫県公安委員会へ責任者選任届書の提出が必要です。

未届けの方については、受講できません。

「警察行政手続サイト」によるオンラインでの手続も可能です（<https://proc.npa.go.jp/>）。

### 編集後記

暑中お見舞い申し上げます。

「光陰矢の如し」とはよく言ったもので、広報担当を拝命してから丸1年が過ぎました。本号が皆様のお手元に届くのは夏の真っ盛りの頃ですが、本記事を書いておりましたら「近畿地方は梅雨入りしたとみられる、沖縄地方は梅雨明けしたとみられる」と気象庁から発表がありました。又、「今夏は最強の酷暑になる見込み」とのニュースもありました。実際は如何でしょうか？会員各位におかれましてはくれぐれもお身体ご自愛の上、益々のご活躍を心よりご祈念申し上げます。（野間 清史）

### 東播支部会員動向（令和6年7月1日現在）

会員数／74名

西脇市／22名・小野市／18名・加西市／14名

加東市／12名・多可町／8名

### ぎょうせい はりま No.93

発行日／令和6年8月1日

発行人／徳平尚幸

発行者／兵庫県行政書士会 東播支部

〒679-1131多可郡多可町中区曾我井35番地

行政書士徳平事務所内

TEL(0795)20-7089 FAX(0795)20-7090